

9月11日〔土〕は避難・防災訓練の日。地域の大切な行事です。

声をかけ合って、安否確認をして、皆で参加しましょう。

片瀬山避難・防災訓練に参加したほうが良い10の理由

- 1、通常では出来ない災害時の避難対応の経験が出来る。
- 2、いつも囲い越しにしか見る機会のない片瀬中学校の中と、そこにある避難所施設を自分の目で確認できる。
- 3、いつも接している向こう三軒両隣よりも先の近所の隣人と顔を合わせる良い機会である。
- 4、いざと言うときに頼りになりそうな人が自分の近所に居そうか見定めることが出来る。
- 5、参加景品として結構高価(?)な藤沢市指定のゴミ袋が貰える。
- 6、平常時には身近に接することのない消防車を身近で見ることが出来る。
- 7、カッコいい消防服を着て写真をとるという普段出来ない経験が出来る。(子供のみ)
- 8、市販の非常食の試食が出来る。特に、何を揃えようか迷っているグルメの方にお勧め。
- 9、避難所の機材を使用して、避難時の方法で炊き出したご飯を試食出来て、実は意外とおいしいものであることが認識できる。
- 10、片瀬山には消防団はないけど防災組織があって、それを知ることが出来る。

震災に備える(消防庁防災マニュアルより)

- 地震はいつ起こるかわからないことから、時間帯や誰が在宅してるかなど様々なケースを想定し話し合っておきましょう。
- 話し合いでは、想定したケース毎に分担を決めるほか、高齢者や乳幼児など家族構成も考慮し次のようなことも相談しておきましょう。
 - 家の中でどこが一番安全か
 - 避難場所、避難路はどこか
 - 非常持出袋はどこに置いてあるか
- 被災地では、連絡手段が限られていますので、公衆電話等から利用できるNTTの「災害伝言ダイヤル 171」や携帯電話の「災害用伝言板」などのサービスがあるので活用方法を知っておきましょう。
- 脱出通路に障害になるものを置かないようにしましょう。
- 就寝時に地震が起こることもあるので枕元には懐中電灯、スリッパなどを用意しておきましょう。
- 地震時は、自宅から避難所までの道のりは、普段と違い通行できない場合もあることを知っておきましょう。
- 地震の時に、初期消火や救出救助活動を行うには日頃からの訓練が欠かせないので、家族全員で防災訓練に参加しましょう。
- 地域の自主防災組織などの活動に参加し、普段から地域で協力しあう体制を築いておきましょう。

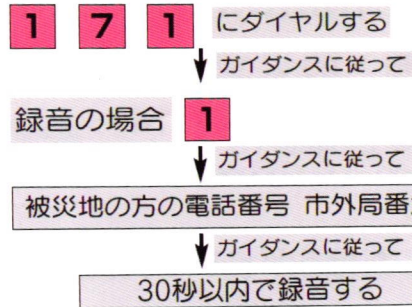


NTT災害用伝言ダイヤル「171」

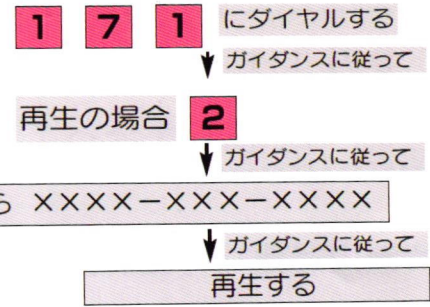
●災害時にNTTが開設する災害用伝言ダイヤル「171」があります。テレビやラジオ等で公表、利用を呼びかけることになっています。**通常は利用できません。**

- 一般加入電話、公衆電話、携帯電話、PHSなどの電話でもかけられます。
- 録音された伝言は48時間（2日間）経過しますと消去されます。
- 料金はかけた人が負担します（災害救助法が適用された時点で、その地域の利用者は無料になります）。

伝言を録音する場合



伝言を再生する場合



詳しくは、<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

今年の片瀬山防災訓練

災害は型どおりにはやってこない…だから今年の防災訓練には型がありません、ン？
例年、町内班毎に時間を決めて体験・見学順路を決めていた片瀬山防災訓練ですが、今年は各自の予定に合わせて説明の聴取、展示物の見学、体験をしていただくことが可能です。既に土曜朝の予定が入ってしまっている方も短時間だけでも気軽に参加下さい。また新たな目玉として、将来の重要な役割を担う若い世代に防災活動と言うものを経験してもらおうとのことで、子供向け消防服の試着、藤沢市消防団第2分団の方に協力を頂き、消防車への試乗体験も実施します。そんな今年の防災訓練のメイン・プロデューサーの一人、植草さんに話をうかがいました。
『これまでになかった上記の企画の他に、例年は水を使った模擬消火器による消火訓練を行っていますが、今年は持込による実際の消火器を使用して模擬火災の消火体験も企画しています。出来れば使わないままですと済めば良いのですが、いざと言うときに本物を使いこなせないと大変です。是非この機会に古くなったお家の消火器で実消火訓練に参加下さい。』



防災訓練

社会機能が発達した現代においても自然の威力をコントロールすることは非常に困難です。そのことは天候ひとつ取ってもわかります。我々は天気をコントロールするのではなく、予測して備えると言う方法でもって対応してきました。自然災害に対しても同様のことがいえるでしょう。私達に出来ることの一つは、人災と言われる部類の事柄をなるべく防ぐような普段からの備え、それと非常時に対応して減災を行えるような心の備えです。地域防災訓練は、災害時の状況を少しでも体験・知識として頭の片隅に置いて、いざと言うときに備えておこうというものです。実際の片瀬中学校でのイベントの他に片瀬山防災訓練では安否確認、避難訓練を片瀬山各町内で実施します。特に安否確認は今後の高齢化社会に向けてどのように災害時の助け合いを推進して行けばよいのか私達の大きな課題です。

編集後記：防災機材の点検を兼ねた催しが各町内行われています。こうした住民の顔合わせの機会が旨く近隣ネットに発展してゆけばと思います。



片瀬山防災会

発行：片瀬山防災会

〒251-0033 神奈川県藤沢市片瀬山 5-17-1

電話 0466-27-6519 (佐藤)